**平成２８年度　夢工房事業報告書**

**資料１**

目次

NPO法人夢工房について

１　概況

２　会および会員の状況

３　経営状況推移

　　　　　　　　　　　　就労継続支援B型事業所夢工房なかがわ　　　について

　　　　　　　　　　　　　　　１　概況

２　職員の状況

３　利用者の状況

４　活動の状況

5　実習生の受け入れの状況

6　職員勉強会、研修、家族集会等

7　設備

8　その他

9　事業売り上げと利用者賃金

**NPO法人夢工房　事業報告書**

**１　概況**

　当法人が運営する夢工房なかがわが就労継続支援Ｂ型へ移行し今年度末で一年半となった。移行以来、収益事業の見直し、安定化を優先課題として取り組み、今年度は木工事業の安定継続、請負内職作業の見直し（より単価のよいものへの移行など）を課題として掲げてきた。結果として、木工事業については前年度の収益を維持することができ、また東海労働金庫からは糸鋸の助成を受け、寄付システムにも加入でき、双方が協働していくという関係性を作ることができた。しかし一方で請負内職作業についてはその目標を十分達成するに至らなかった。中でも電線剥離による銅線リサイクル作業については電線を直接請け負うことでより高い単価が期待できるとし、直接請け負う事業先を様々なルートを使い探ったが、景気回復にはまだ遠い経済界全体の状況も反映し、思ったような成果を得ることができなかった。これについては銅線リサイクル作業以外の請負内職作業も含め今後も継続して見直しに取り組んでいく必要がある。

法人運営においては、拡大理事会として事業所職員全員が理事会に参加し理事と意見交換を行うという初めての試みがなされた。事業所が日々抱えている現実的な諸問題について理事会の理解もすすみ、また職員側も理事会理解がすすみ、大変有意義であった。このような取り組みを通し、理事会、職員双方の認識、方向性を一致させることは法人運営の組織力を強化するための基盤となるものであり、今後もこのような取り組みを継続させ、法人の組織力、運営力をより強化していく必要がある。

なお、グループホーム設立のための研究会については収益事業が安定するまでは保留にするとの理事長判断により現在も休止している。

**２　会および会員の状況**

前述したように、今年度は事業所職員と理事との拡大理事会をはじめて開催し、これにより職員、理事の相互理解がすすみ、今年度の目標の一つでもあった法人の組織力を強化するための取組みの一歩を踏み出すことができた。今後も定期的に拡大理事会を開催し、理事会、職員が歩調を合わせ一体となって事業に取り組んでいくよう努めたい。

また、会員については会費の納入が滞り退会となったケースもあり、総数としても増員ができなかった。当法人の会員の特徴、会員になっていただいた動機、きっかけなどを改めて見つめ直し、今後どのように会員の皆さまへ法人として働きかけていくのかについても改めて検討していく必要がある。

1. 会員総会

第1１回　会員総会　：　平成28年6月11日　　於：名古屋市中村生涯学習センター

　議決事項等　第１号議案　平成27年度事業報告および平成28年度事業計画

　　　　　　　　　第2号議案　平成27年度決算および平成28年度予算

　　　　　　　　　　　　　　　　　　監査報告

第3号議案　定款一部変更

第4号議案　人事（現　理事・監事重任）

1. 理事会

●第73回理事会　：平成28年5月10日　　於：夢工房なかがわ

　　　　　議決事項等　第１号議案　報告事項について（１、第72回理事会以後の活動報告　2、平成28年度3月度　入出金概算報告　3、平成28年3月度売上一覧　4、会計専用パソコン購入）

　　　　　　　　　　　　　　第２号議案　審議事項について（１、第11回総会準備　2、社会福祉施設職員等退職手当共済制度加入について）

　　　　　　　　　　第３号議案　第74回理事会について

●第74回理事会　：平成28年６月21日　　於：夢工房なかがわ

　　　　　議決事項等　第１号議案　報告事項について（１、第73回理事会以後の活動報告　2、平成28年4、5月度入出金概算報告　3、平成２8年4、５月度売上一覧　４、6/5屋内配線ボックス工事）

　　　　　　　　　　　　　第２号議案　審議事項について（1、第11回総会を振り返って　2、施設内補修）

　　　　　　　　　　第３号議案　第75回理事会について

●第75回理事会　：平成28年8月24日　　於：夢工房なかがわ

　　　　　議決事項等　第１号議案　報告事項について（１、第74回理事会以後の活動報告　2、平成28年6、７月度　入出金概算報告　3、平成28年6、7月度売上一覧　4、労金傍楽ファンド　38万円助成）

　　　　　　　　　　　　　第２号議案　審議事項について（1、従業者の施設内外から防犯安全対策）

　　　　　　　　　　　　　第３号議案　第76回理事会について

●第76回理事会　：平成28年10月26日　於：夢工房なかがわ

　　　　　議決事項等　第１号議案　報告事項について（１、第76回理事会以後の活動報告　2、平成28年8、9月度　入出金概算報告　3、平成28年8、9月度売上一覧）

　　　　　　　　　　　　　第２号議案　審議事項について（1、電線被覆剥離業務拡大）

　　　　　　　　　　　　　第３号議案　第77回理事会について

●第77回拡大理事会　：平成28年11月18日　　於：夢工房なかがわ

　　　　　議決事項等　第１号議案　報告事項について（１、第76回理事会以後の活動報告　2、平成28年10月度　入出金概算報告　3、平成28年10月売上一覧）

　　　　　　　　　　　　　第２号議案　理事職員懇談

　　　　　　　　　　第３号議案　第78回理事会について

●第78回理事会　：平成28年12月6日　　於：夢工房なかがわ

　　　　　議決事項等　第１号議案　報告事項について（１、第77回理事会以後の活動報告）

　　　　　　　　　　　　　第２号議案　審議事項について（1、拡大理事会継続審議　2、障害福祉についての法制度の拡充に関する請願署名について）

　　　　　　　　　第３号議案　第79回理事会について

●第79回理事会　：平成29年1月17日　　於：夢工房なかがわ

　　　　　議決事項等　第１号議案　報告事項について（１、第78回理事会以後の活動報告　2、平成28年12月度　入出金概算報告　3、平成28年12月売上一覧）

　　　　　　　　　　　　　第２号議案　審議事項について（1、夢工房としてのマイナンバーの取り扱い　2、第78回理事会の継続審議）

　　　　　　　　　第３号議案　第80回理事会について

●第80回理事会　：平成28年2月20日　　於：夢工房なかがわ

　　　　　議決事項等　第１号議案　報告事項について（１、第79回理事会以後の活動報告　2、平成29年1月度　入出金概算報告　3、平成29年1月売上一覧）

　　　　　　　　　　　　　第２号議案　審議事項について（1、運営諸問題について）

　　　　　　　　　第３号議案　第81回理事会について

●第81回理事会　：平成29年3月21日　　於：夢工房なかがわ

　　　　　議決事項等　第１号議案　報告事項について（１、第80回理事会以後の活動報告　2、平成29年2月度　入出金概算報告　3、平成29年2月売上一覧）

　　　　　　　　　　　　　第２号議案　審議事項について（1、経理処理について　2、工賃向上計画について　3、NPO法人調査報告と夢工房の将来の展望）

　　　　　　　　　　　　　第３合議案　第12回会員総会日児について

　　　　　　　　　第４号議案　第82回理事会について

**３　経営状況推移**

以下はNPO法人夢工房の年度別経営状況の推移である。今年度の木工売上については、これまで力を入れ実を結んできたものを、ほぼ維持できたといっていいであろう。内職収入については平成27年度に比べ大きく増収しているように見えるが、平成27年度はＢ型に移行以降の半年間での収入であり、今年度は減収している。

また、その他の収益に含まれているが、今年度東海労働金庫の寄付システムに加入でき、定期的に寄付をいただけるようになった。寄付システムにおいて継続して寄付をいただけるような取り組みもしていく必要がある。

1. 夢工房　経常収入／経常支出　一覧

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位　千円

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 |
| 給付金 | 15,454 | 18,928 | 19,131 | 20,078 | 20,935 | 22,732 | 28,148 | 27,673 |
| 木工品売上 | 1,442 | 3,015 | 1,341 | 2,762 | 3,146 | 3,464 | 4,663 | 4,647 |
| アートフラワー売上 |  |  |  |  |  |  | 148 | 62 |
| 自販機支援 |  |  |  |  |  |  | 50 | 58 |
| その他内職収入 |  |  |  |  |  |  | 363 | 561 |
| 会費 | 234 | 264 | 180 | 323 | 229 | 149 | 121 | 113 |
| その他 | 691 | 391 | 143 | 26 | 53 | 132 | 162 | 747 |
| 収入合計 | 17,821 | 22,598 | 20,795 | 23,189 | 24,363 | 26,380 | 33,815 | 33,861 |
| 利用者賃金 | 3,644 | 3,468 | 5,155 | 6,125 | 6,193 | 7,616 | 5,613 | 3,027 |
| 職員給与 | 8,301 | 9,553 | 4,569 | 6,196 | 5,917 | 8,356 | 7,709 | 10,606 |
| 役員報酬 | 0 | ０ | 1,926 | 1,20０ | 60０ | 500 | 300 | 0 |
| 材料費他 | 719 | 1,370 | 1,861 | 1,969 | 4,271 | 3,323 | 1,512 | 1,910 |
| その他 | 4,220 | 4,756 | 5,382 | 4,223 | 4,265 | 4,438 | 11,190 | 7,024 |
| 支出合計 | 16,884 | 19,147 | 18,893 | 19,713 | 21,246 | 24,233 | 26,324 | 22,567 |
| 収支差額 | 937 | 3,451 | 1,902 | 3,476 | 3,117 | 2,147 | 7,491 | 11,294 |

1. 夢工房　経常収入／支出　グラフ

経常収入についてはほぼ前年度並みだが、支出についてはB型事業所になったということで従業者工賃がかなり低くなり、逆に職員を増員、待遇を手厚くしたため人件費の支出割合が大きくなっている。

1. 木工売上　内訳グラフ

今年度の木工品売り上げは昨年度の売上をほぼ維持することができた。委託販売先が定着してきたこと、いくつか新たな委託先を開拓できたことで今年度も委託の売上が伸びている。職員の負担の大きいイベント出店を控えたが、その分を委託でカバーすることができた。

**就労継続支援B型事業所　夢工房なかがわ　　　　　　事業報告書**

**１　概況**

　　夢工房なかがわが就労継続支援Ｂ型事業所としてスタートを切り一年半が経過した。今年度の最大の目標であった収益事業の安定化については法人の事業報告の「概況」で述べた通り、まだまだ取組の途上と言わざるを得ない。特に請負内職作業については今年度初めて１年間通して取り組む中で、請負う作業量が時と場合によりかなり変動することを実感し、その作業量のバランスをとることの難しさをつきつけられた１年でもあった。木工事業については前年度よりさらに道具の機械化がすすみ、ラッピング包装機の導入もされ、新しい糸鋸も東海労働金庫の助成によって導入された。また名古屋造形大学にはデザイン協力をお願いし、カタログデザインを見直すことができた。さらに愛知県が主催している工賃向上のためのアドバイザー派遣を今年度当事業所が受け、木工事業の課題、目標なども明確になり、その対策についても職員全員で検討することができた。

従業者への支援においては、支援の中身が「働くこと」そのものへの支援よりも「働くこと」にたどり着くまでの生活面を安定させるための支援がほとんどを占めるようなケースも多く見られた。従業者本人に寄り添い生活面から支え「働くこと」につなげる取り組みは夢工房なかがわとして以前より継続してきたことであり、その意義は大きい。しかしＢ型事業所としてより高い工賃を目指す支援に力を入れるなかで、それらの支援とのバランスをどのようにとっていくのか。新たな課題があぶり出されてきたといえる。法人の理念である「障がいがあっても働く」ことへの支援がどこまでの範囲なのか、改めて法人としての方針の確認も必要になるであろう。

従業者支援においても、作業そのものにおいても様々な課題が浮き彫りとなり、またその解決策や目標も明確になった今年度、次年度からはこの課題・目標を一つずつ着実に達成し、事業所運営をより確実に安定させていく。

**２　職員の状況**

1. 人員配置区分

Ⅰ型　７．５　：　１　（利用者：職員）

1. 職員の体制

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（平成29年3月31日現在）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 職種 | 必要な員数 | 区分 | | | | 常勤換算後の数 |
| 常勤 | | 非常勤 | |
| 専従 | 兼務 | 専従 | 兼務 |
| 施設長 | 常勤１(他職種と兼務可) |  | 0.5 |  |  | 0.5 |
| サービス管理責任者 | 常勤１（施設長との兼務のみ可） | １ |  |  |  | １ |
| 目標工賃達成指導員 | 常勤１ | １ |  |  |  | １ |
| 生活支援員 | 常勤が含まれ、常勤換算総数で人員配置を満たすこと  （夢工房は常勤換算で2.0人以上必要） |  |  | ２ | １ | 3.9 |
| 職業指導員 |  | 0.5 | ２ |  |
| 合計 |  | ２ | １ | ４ |  | 5.4 |

　　　　　　　※Ｈ２８年12月～Ｈ２９年3月まで、事務職員が生活支援員を兼務。

**３　利用者の状況**

1. 利用者定員

就労継続支援B型　夢工房なかがわ　：　20名

1. 利用者在籍者数と１日平均利用人数

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ | １０ | １１ | １２ | １ | ２ | ３ | 合計 |
| 開所日数 | ２２ | ２３ | ２２ | ２３ | ２３ | ２２ | ２３ | ２２ | ２３ | ２３ | ２０ | ２３ | 269 |
| 利用者登録数 | ２０ | １８ | １８ | １９ | １９ | １９ | １９ | １９ | ２０ | ２１ | ２１ | ２０ | ―― |
| 各月のべ利用者数 | 314 | 301 | 306 | 328 | 308 | 325 | 337 | 313 | 315 | 319 | 287 | 364 | 3817 |
| 一日平均利用者数 | 14.3 | 13.1 | 14.1 | 14.3 | 13.4 | 14.8 | 14.7 | 14.3 | 13.7 | 13.9 | 14.4 | 15.9 | 14.2 |

　　　※退所　４名　　入所　４名

1. 障害種別

※Ｈ２８年度全利用者２４名対象

重複含む

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 知的 | 精神 | 身体 | 合計 |
| １０ | １１ | ７ | ２８ |

1. 年齢　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（平成２８年度全利用者２４名対象）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年齢 | ～19 | 20～24 | 25～29 | 30～34 | 35～39 | 40～44 | 45～49 | 50～54 | 55～59 | 60～ | 合計 |
| 男 | ０ | ０ | ２ | ３ | １ | ３ | １ | １ | ４ | １ | １６ |
| 女 | ０ | １ | １ | ３ | １ | １ | １ | ０ | ０ | ０ | ８ |
| 合計 | ０ | １ | ３ | ５ | １ | ３ | ２ | ２ | ３ | １ | ２４ |

1. 居住地

（平成２８年度全利用者2４名対象）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中川区 | 熱田区 | 中村区 | 南区 | 港区 | 名東区 | 昭和区 | 西区 | 緑区 | 北区 | 豊明市 | 愛西市 | 合計 |
| １０ | ２ | １ | ２ | １ | ２ | １ | １ | １ | １ | １ | １ | ２4 |

**４　活動の状況**

1. 従業者支援

今年度従業者支援として以下のような取組を行った。このような取り組みを行う中で作業そのものの支援でなくそこに結びつくための生活面での支援に力を入れざるを得ないような従業者も一定数おり、「概況」でも述べた通りＢ型事業所としてだけでなく、多機能事業所として支援する選択肢も改めて検討していく必要がある。

　 ・各従業者の個別支援計画での目標を日々意識し、振り返ることができるよう日々のチェック表を作成、毎日これをチェックするようにした。

・Ａ型利用を希望する従業者のＡ型見学同行、本人の特徴をふまえた適当な事業所選択を支援しＡ型利用につながった。

・易怒性が高く出勤も安定しない従業者を心療内科受診につないだ。

・以前障害年金申請をしたが不支給となったケースの審査請求をし、障害年金２級の受給資格を得た。

・各従業者の必要に応じて担当医に電話連絡、通院同行等による医師との連携をはじめとし、相談支援事業所の相談員、区役所、他福祉機関とも連携をとりながら各人へ必要な支援を行った。

1. 作業活動

各従業者の希望作業（木工および請負内職作業）をモニタリング時には確認をとり、また各人の特性も考慮しながらそれぞれ作業に従事していただいた。木工、請負内職作業ともに意欲をもって作業に取り組めるような意識改革や工夫をすることで作業効率等も向上すると思われるが、十分な対策ができたとは言い難い。このことは次年度も引き続き課題としていきたい。

　　➤木工作業

　　　　　　　　昨年度より取り組んでいる品質をより向上させること、また一定の品質に揃えることについて今年度も継続して力を注いだ。従業者の皆さんの得意不得意、できる作業の範囲なども考慮に入れ、可能な限り機械化し、治具を導入することで商品の均質化に取り組んだ。B型事業所になり請負内職作業も行うようになり、木工作業を担当する職員の割合が減っているが、これらの取り組みにより売上を維持し、販売先で一定の評価をいただけるようになっており、成果はでているといえる。

　　➤請負内職作業

　　　　　　　　事業所報告の概況でも述べた通り、請負う内職作業の量が時と場合により変動するため、従業者への作業確保に奔走することがたびたびあり、作業量の安定確保（請負内職作業の事業自体の安定化）を今後図っていくことは喫緊の課題である。この中で木工作業の一部を内職班が請け負い、作業するという試みも行った。作業によっては内職班が十分仕上げることができ、木工班の負担を減らすことができた。この取り組みは内職班、木工班双方にとってメリットがあり、今後はこれを定着させていきたい。

1. 木工販売活動

今年度は、品質向上に前年度以上に力を入れ、また包装機も導入しラッピングの改善にも取り組んだ。また新商品の開発においては名古屋造形大学にデザインの依頼なども行ったが商品化にまでは至らなかった。しかし一方で布製品の製作を得意とされる方にご協力いただけることになり布製品と組み合わせた商品開発が可能となった。このことは開発できる商品の幅を大きく広げ、新商品の中で今後定番見込みの立つ商品も開発することができた。また販売先である保育園、委託先とは昨年度以上につながりが深まり、夢工房の認知度も上がっていることが実感として感じられた。品質等に対しても評価していただける声を聞くことができ今後は営業にさらに注力し売り上げを伸ばしていきたい。

ただ、品質、ラッピングを含め、まだまだ各商品、改善の余地は大きくあり、今後もこれに取り組み、よりよい商品の開発・改善をすすめていく必要がある。また前年度より課題となっている職員の負担が大きいことへの有効な対策は未だとられておらず、これに対する解決策も今後継続して探っていく必要がある。

1. 清掃活動

前年度より引き続き、毎月（熱中症を避けるため７，８，９月および寒さの厳しい１，２月は除く）毎週２日間職員と従業員２人のペアで清掃、また１ヵ月に１日（第４水曜日）は職員、従業者全員で清掃活動を行った。今年度は毎年６月に行われる名古屋市全体クリーンキャンペーンの中川地区に中川区長の声掛けで参加、また１月には中川区長ご本人が夢工房なかがわの一斉清掃に参加下さった。これらのことからも夢工房の清掃活動が着実に定着してきていることを実感できる。今後もこれまで同様にこの活動を継続し地域貢献、従業者の地位向上を目指していく。

1. 行事

➤研修見学

４／２８　NPO法人ひょうたんカフェ　クラフト展＆マダムアン見学（利用者参加者：１3名　職員参加者：6名）

９／５ 名フィル「夢いっぱいの特等席」福祉コンサート（利用者参加者：13名　職員参加者：6名）

１２／９　従業員研修　全国障害者芸術・文化祭あいち大会見学(利用者参加者：１3名　職員参加者：4名）

　　　　➤行事

　　　　　　８／２０　スイカ割り大会

　　　　　　１／６　　新年会

1. 防災訓練他

９／２３　 避難訓練　地震避難訓練および避難所生活について（非常用トイレ利用法確認、非常食試食など）

１１／２６　 　避難訓練　地震避難訓練およびショルダー担架実演　など

（家族会も同時開催。ご家族の方にも避難訓練を体験していただく。また、１１月よりろうの方が利　　　用開始されたため、この時には手話通訳士にも来ていただく。）

２／１　　 　火災訓練　および　伝言ダイヤル訓練

（中川区消防署より消防隊員２名来所・水消火器の訓練実施）

　　　　　　　　　　　　※なお伝言ダイヤルのやり方を定着させるため２／１５、３／１、３／１５と伝言ダイヤル訓練を継続実施した。

**５　実習生の受け入れ状況**

７／２７～２９　　男性（高１）　守山養護学校産業科より

８／８～１０　　　男性（高２）　西養護学校より

８／１６～１８　　男性（高２）　西養護学校より

８／２５～２６　　男性３名（高１、中２、中２）、女性１名（高１）　児童デイサービス「おーでぃん」より

１１／７～１１　　男性（高２）　西養護学校より

１２／２６～２８　男性（中２）　児童デイサービス「おーでぃん」より

３／２９～３０　　男性２名（高２、高１）、女性１名（高２）　児童デイサービス「おーでぃん」より

**６　職員勉強会、研修、家族会等**

1. 職員勉強会

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日程 | 内容 | 説明者 | 参加者 |
| ５／１０ | 障害者差別解消推進法について | 小邑 | 職員８名全員 |
| 6／２８ | 統合失調症について | 吉川 | 職員８名全員 |
| 7／２０ | 木工現場報告 | 小邑 | 職員８名全員 |
| ８／３０ | 相模原障害者施設殺傷事件について | 全員で自由討論 | 職員８名全員 |
| ９／１５ | 防災について | 吉川 | 職員８名全員 |
| １０／１３ | 防災について２ | 吉川 | 職員８名全員 |
| １１／１７ | 防災について３ | 吉川 | 職員８名全員 |
| １２／９ | 全国障害者芸術・文化祭あいち大会 | 左記鑑賞 | 職員４名 |
| １／１１ | 工賃について | 小邑 | 職員８名全員 |
| ３／２ | アドバイザーによる  工賃・売上目標設定について | 株式会社インサイト  高玉要氏 | 職員７名 |
| ３／１４ | 売上アップのために | 吉川 | 職員７名 |

1. 職員研修

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日程 | 内　　　　　容 | 主　　　　催 | 参加者 |
| ７/１5 | 社会福祉法人　会計基礎 | 名古屋市社会福祉協議会 | 八木 |
| 9/4 | 「バーンスタイン医師の糖尿病の解決」  翻訳出版記念講演会 | 南医療生協病院 | 小邑 |
| 9/5 | 平成28年度防災研修 | 名古屋市 | 吉川 |
| 9/6 | 「望む生活」を支援するための個別支援計画 | 名古屋市社会福祉協議会 | 吉川 |
| 10/3 | オスモカラーの知識を深める | オスモショールーム見学 | 鈴木、水谷 |
| 10/18 | 社会福祉法人の会計実務の基礎 | 名古屋市社会福祉協議会 | 八木 |
| １0/13,11/29,12/15 | 工賃向上研修 | 愛知県健康福祉部 | 小邑 |
| 12/14 | 新会計基準に則った予算・決算について | 名古屋市社会福祉協議会 | 吉川 |

1. 家族集会

６／２５　　第８回　家族集会　（総会報告および夢工房日中の様子スライドショー）

　（於：夢工房）　（参加家族６家族　７名）

１１／２6　第９回　家族集会　（夢工房防災取り組みについて）

（於：夢工房）　（参加家族５家族　６名　）

**7　設備**

〇糸鋸（SCR-130三相）設置

東海労金「傍楽ファンド」より糸鋸を助成していただく。

〇ラッピング用包装機設置

主に凹凸がある商品などのラッピングのため圧着ラッピングができる中古包装機を購入、設置した。

**8　その他**

　　　6／4　　　名古屋市一斉クリーンキャンペーン中川地区参加

10／7　　名古屋市　実地指導（軽微なもの２点指摘あり）

　　　1／25　　中川区長　夢工房一斉清掃活動参加

　　　12／16、1／23、2／3、3／2　　愛知県より工賃向上アドバイザー（株式会社インサイト）による相談・指導

　　　２／１　　中川消防署　施設立入検査（防炎カーテン推奨・電源火災注意事項あり）

**9　事業売り上げと利用者工賃**

木工売り上げの月によるばらつきがあったものの、収益全体としては前年度比を維持し、積立分を確保することまでできた。今年度初めに売り上げ増を見込み４月からの工賃を微増したものの、その後の売上についての予測がつかず工賃増は半年間のみに留まった。なお内職班は毎日出勤できている従業者もいるが、出勤日数がかなり少ない従業者も一定数おり、内職班の中での工賃の差が大きく、平均にすると内職班の平均工賃はかなり低くなっている。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　単位　円

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ |
| 木工品売上 | 636,634 | 337,246 | 359,476 | 183,126 | 212,466 | 129,010 |
| 請負内職他 | 16,447 | 75,848 | 61,356 | 92,032 | 44,973 | 58,922 |
| 収益合計① | 653,081 | 413,094 | 420,832 | 275,158 | 257,439 | 187,932 |
| 材料費他② | 227,593 | 158,535 | 189,097 | 129,505 | 149,195 | 283,184 |
| 差引合計（①―②） | 425,488 | 254,559 | 232,735 | 145,653 | 108,244 | -95,252 |
| 支払工賃合計 | 258,451 | 244,402 | 261,492 | 266,316 | 245,758 | 246,746 |
| 事業所平均工賃 | 13,412 | 12,415 | 15,254 | 13,620 | 13,577 | 13,633 |
| 木工班平均工賃 | 17,252 | 17,767 | 19,582 | 17,850 | 19,221 | 18,938 |
| 内職班平均工賃 | 9,955 | 8,133 | 11,406 | 10,235 | 9,062 | 9,389 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | １０ | １１ | １２ | １ | ２ | ３ | 合計 |
| 木工品売上 | 178,006 | 262,676 | 776,020 | 255,786 | 263,266 | 1,053,351 | 4,647,063 |
| 請負内職他 | 56,406 | 58,758 | 60,910 | 25,232 | 60,090 | 70,290 | 681,264 |
| 収益合計① | 234,412 | 321,434 | 836,930 | 281,018 | 323,356 | 1,123,641 | 5,328,327 |
| 材料費他② | 90,454 | 132,128 | 169,914 | 184,142 | 245,145 | 243,214 | 2,202 ,105 |
| 差引合計（①―②） | 143,960 | 189,306 | 667,016 | 96,876 | 78,210 | 880,427 | 3,126,222 |
| 支払工賃合計 | 243,789 | 236,241 | 266,197 | 232,912 | 220,065 | 235,355 | 2,957,742 |
| 事業所平均工賃 | 13,409 | 13,035 | 11,944 | 12,132 | 10,838 | 12,257 | 12,921 |
| 木工班平均工賃 | 18,193 | 17,593 | 17,725 | 17,290 | 16,525 | 19,292 | 18,094 |
| 内職班平均工賃 | 9,582 | 9,387 | 7,740 | 8,381 | 7,047 | 7,141 | 8,875 |